

「院内急変予測モデル検証に関する単施設後方視的研究」 へのご協力をお願い

■ 研究の対象

2013年9月1日～2019年2月28日に当院に入院した全患者さまが対象です。

■ 研究の目的・方法

目的

年間10例の院内急変が当院では発生しており、その死亡率は7割以上とも言われています。院内で突然心肺停止することは本人にも家族にも医療者にとっても不幸な出来事で、なんとか事前に予測して予防できないかという背景でこの研究は生まれました。カルテデータとAIを用いて院内急変を予測するのが目的です。

方法

2013年9月1日～2019年2月28日に入院された方全員のカルテデータを元に、AIを用いて解析します。

■ 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、体重、入院診療科、入院経路、病歴、入院中の血圧・体温・呼吸数・心拍数・吸入酸素濃度・血液検査データ、入院経過を電子カルテから収集します。

2019年8月20日～2022年03月31日まで研究を行う予定です。

■ 情報の保護

個人情報や日付の情報は全て匿名化され、情報漏洩の起こらない厳重な体制で管理を行います。

■ お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記のご連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究について、患者様もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象者といたしませんので下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることは一切ありません。

【問合せ窓口】 研究責任者

安房地域医療センター

救急科 藤江聡 0470-25-5111 (代)